

## 四国水問題研究会の進め方について（案）

平成18年6月  
「四国水問題研究会」  
発足

## 【概要】

平成16年～17年にかけて頻発した洪水・渇水被害を背景として「産・官・学」の枠組みで、四国四県が共有する吉野川水系及びその関連地域の水問題について総合的に把握し、水資源の有効活用と治水・利水・環境の合理的な恒久対策並びに必要な実施方策等について研究及び提言を行うことを目的として研究会を発足。

## 【研究会の具体的な活動事項】

- (1) 水問題（治水・利水・環境）の現状と課題に関すること。
- (2) 水系の治水・環境の対策に関すること。
- (3) 水資源の広域的利用、合理的な利用に関すること。
- (4) その他研究会の目的を達成するために必要な事項に関すること。

第1回  
～  
第7回

委員による研究発表や事務局からの情報提供により、委員相互の共通認識を深めてきた。

第8回  
～  
第12回

委員による意見交換を行い、四国の水問題について活発な議論を重ねてきた。

平成21年5月  
四国水問題研究会  
「中間とりまとめ」

現在までの研究成果として水問題の現状と課題及び解決の方向性等についてとりまとめ

## 「中間とりまとめ」具体の施策例

洪水に対する安全性について

水利用の安定性について

環境について

水源地域について

受益地域について

水事情の相互関係から見た方向性

四国人の相互理解向上のための留意事項

- (1) 情報の共有化
- (2) 取り組みの評価
- (3) 交流と連携

さらに具体的に検討

## 四国水問題研究会

- |   |   |
|---|---|
| <p>第13回<br/>「気候変動による治水・利水への影響について」<br/>四国水問題研究会（H22.3.15開催）</p> | <p>第14回<br/>「気候変動下における四国の水資源施策決定支援システムの開発」<br/>四国地域の渇水イメージ調査の紹介」<br/>四国水問題研究会（H23.2.16開催）</p> |
|---|---|

引き続き検討

四国水問題研究会 「最終提言」